

岡山ESD推進協議会 令和2年度活動報告

【重点取組①持続可能な地域の姿の共有】

- 様々な立場の人が集まって、岡山地域と世界の持続可能な社会づくりを情報交換するフォーラム、学習会を実施する。

持続可能な社会づくりに向けた市民の理解を深め、岡山地域及び、それぞれの地域コミュニティごとの未来の姿を描くとともに、その実現のための連携・協働を推進する。

◆ESD市民フォーラム・交流会事業

市民がESD及びESD活動について理解を深め、異なるステークホルダー同士が話し合う場を提供する。

① ESD活動団体発表交流会

- ・ESDプロジェクト活動助成金交付団体の交流会を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により、交流会の開催を中止した。

② おかやまESDフォーラム

《別添1》

- ・第1部として、ESD岡山アワード2020授賞団体への岡山市長祝辞、岡山ESD推進協議会会長による講評及び授賞取組の発表をオンラインで行った。

第2部として、岡山ESDプロジェクト参加団体に対し、岡山ESDプロジェクト新基本構想の説明及び意見交換を会場及びオンラインで行った。

開催日：1月31日（日） 場所：岡山コンベンションセンター

参加者：（第1部）会場10名、オンライン31名 （第2部）会場10名、オンライン8名

【重点取組②ユース・人材育成】

- 様々な学習拠点や市民団体で、ESDの学習プログラムを企画できる人材を育成する。
- 岡山地域で行われる社会課題解決のためのNPOや地域の活動へ若者が参加しやすくする。
- 若者へのESD活動の拡大

（1）ESDコーディネーター研修の実施【委託】

開催日：11月6日（金）、11月27日（金）、12月4日（金）、1月29日（金）の全4回

場所：岡山市勤労者福祉センター 参加者：20名

委託先：NPO法人持続可能な開発のための教育推進会議（ESD-J）

テーマ：「ESDコーディネーター養成研修～SDGsを視野に入れた地域づくりのために～」

（2）ESD学生インターンシップの実施【委託】

<夏季インターンシップ>

期間：9月1日（火）～9月25日（金）

参加者：16名（岡山大学、岡山県立大学、ノートルダム清心女子大学、山陽学園大学、環太平洋大学、愛媛大学、北九州市立大学、福知山公立大学）

実習先：株式会社ありがとうファーム、NPO法人岡山市子どもセンター、NPO法人岡山ニヤ

ンとかし隊、一般社団法人ニャン泊ビレッジ、一般社団法人ほっと岡山、NPO法人若者応援コミュニティとりのす、NPO法人だっぴ、NPO法人チャリティーサンタ、岡山市立公民館

<春季インターンシップ>

期間：2月16日（火）～3月9日（火）

参加者：6名（岡山理科大学、ノートルダム清心女子大学、川崎医療福祉大学、高知大学）

実習先：NPO法人岡山市子どもセンター、NPO法人チャリティーサンタ、一般社団法人ほっと岡山、NPO法人若者応援コミュニティとりのす、岡山市立公民館

委託先：NPO法人 岡山NPOセンター

(3) ユネスコ/日本ESD賞賞金によるユース活動支援助成金事業の実施 <<別添2>>

A) 国内外におけるESDやSDGs推進に向けた先進事例の調査に関する事業

認定件数3件

B) 国内外におけるESDやSDGs推進に向けた研修等（会議、ワークショップ等を含む）への参加に関する事業

認定件数2件

全5件について交付決定したが、新型コロナウイルスの影響で3件が中止になり、2件について助成金を交付した。今後、「おかやまESDなび」への記事掲載、今年度のESDカフェ×SDGsシリーズでの情報提供を予定している。

(4) 若者へのESD活動拡大

・「OKAYAMA×SDGs ユースの集い」の開催【委託】

<<別添3>>

岡山地域のユースのネットワーク強化を目的に会場参加・オンライン参加併用で開催。

開催日：2月20日（土） 場所：サン・ピーチOKAYAMA

参加者：会場25名、オンライン15名 委託先：SDGsネットワークおかやま

【重点取組③地域コミュニティ・公民館でのESD推進】

- 公民館を中心にした地域コミュニティでのESDの推進を継続する。
- 各地域（概ね中学校区単位）のESDに関する関係者がお互いの取組について情報交換を進め、持続可能な地域づくりに協働する関係を構築する。

(1) 公民館におけるESDの取組の継続<公民館>

(2) 持続可能な地域づくりに向けた公民館の取組の充実<公民館>

(3) 公民館のESD活動の発信<公民館・岡山市>

全公民館のESD活動記事を、「おかやまESDなび」に掲載した。

【重点取組④学校のESD推進】

- 岡山市内小中学校のユネスコスクール 51 校においてESDの取組を促進し、発表・交流の機会を設ける。
- 岡山市立の全小中学校におけるESD研修会を継続し、質の向上と実践を広げる。
- 岡山県ユネスコスクール高等学校ネットワークの取組を支援する。

(1) 地域と連携したESDに係る取組の支援<教育委員会指導課>

①ESDに係る地域と連携した取組

岡山市立の全小中学校を対象に、地域人材を学校に招いて授業を実施する際の謝礼金を岡山市教育委員会が負担。(実施校数：21校、協力いただいた地域の方：延べ55人)

②研修会の実施

市内の全小中学校の教員を対象とした研修会は、新型コロナウイルスの影響で中止になったが、個別で1校実施した。

(2) 岡山県ユネスコスクール高等学校ネットワークの活動支援

①ブルガリアのユネスコスクールとの交流

ホストタウン事業として、ブルガリアのユネスコスクールを訪問し交流を図る予定であったが、新型コロナウイルスの影響で次年度へ延期した。

②岡山県ユネスコスクール高等学校ネットワーク実践交流会

岡山県内10校のユネスコスクール高等学校が連携して開催するオンライン交流会を支援した。

日時：11月14日(土) 参加者：49人 場所：各学校

【重点取組⑤優良事例の顕彰】

- ESD岡山アワード2020を実施し、優良事例を顕彰する。

◎ESD岡山アワード2020 応募83件(33か国)

《別添4》

◆授賞取組

「食品廃棄物のリサイクルと持続可能な都市農業のためのコミュニティの自立促進事業」

RCEセントラル セメナンジュン (マレーシア)

「フォルメンテラ島プロジェクトー島のコミュニティにおける海洋文化遺産の保護と統合事業」

バレアレス海洋考古学研究所 (スペイン)

1月31日(日)のおかやまESDフォーラムにて、授賞団体への岡山市長祝辞、会長からの講評及び授賞取組発表をオンラインで行った。

【重点取組⑥ESD活動の拡大】

- 岡山ESDプロジェクト参加団体の活動費の一部を助成する。
- ESDウィークなどESDの取組を広く周知、普及する事業を行う。
- ESDプロジェクト参加団体の拡大に向けた働きかけを行う。
- 行政による取組促進をはかる。

(1) 岡山ESDプロジェクト参加団体活動支援

《別添5》

◆岡山ESDプロジェクト活動支援助成金事業の実施

新型コロナウイルスの影響を鑑み、例年通りの募集(3/27~4/30)に加え、二次募集(7/1~7/28)を行った。

- ・交付決定36団体、交付実績34団体(213万円)
新型コロナウイルス感染拡大のため、2団体が事業を中止した。
- ・6月5日(金) 交付団体説明会を実施

(2) ESDウィーク・岡山ESDプロジェクト広報事業

◆ESDウィーク2020

期間：10月15日(木)~12月10日(木)

- ・10月から「おかやまESDなび」でESDウィーク参加事業をPR
- ・参加事業には、必要に応じてグッズを提供
- ・公民館、図書館などの施設において広報活動を行う。

参加事業数：32 参加人数：約6,615人

◆ESDカフェ×SDGsシリーズ

《別添6》

令和2年3月から新型コロナウイルスの影響で中止していたが、10月からZoomを使用し、毎月1回オンラインで開催した。

- ・参加人数 令和2年度合計78人

(3) 持続可能な消費行動をテーマとした啓発イベントの開催【委託】

《別添7》

生活安全課消費生活センターと協働で、「未来わくわくSDGsフェスタ~お買い物からはじめよう!~」をイオンモール岡山で開催した。

日時：8月20日(木)、21日(金) 会場：イオンモール岡山 未来スクエア

参加人数：約850人 委託先：㈱ビザビ

(4) 岡山ESDプロジェクト参加団体の拡大

令和2年度新規登録17団体 計323団体(令和3年3月31日現在)

新規登録団体：

ドリーム・LAB、cococara okayama、㈱岡山京橋クルーズ、第一生命保険㈱岡山西営業オフィス、太陽美術紙工㈱、サリータカレッジ、(一社)日本学びクリエーション、SDGsネットワークおかやま、街中文化祭実行委員会、日本企業振興協同組合、岡山ビューホテル、つしまみんな食堂、にほんばれ、cotocoto.coto、リコージャパン㈱販売事業本部岡山支社、たねをまもる会おかやま、健康生き活き絆会議

(5) Oniビジョン「おかやまESDなび」の放送

番組：4月 「津島小学校3年生 大豆の変身」

5月 「岡山後楽館高校~まちなかのふるさと教育」

6月 「2019中国ブロック・ユネスコ活動研究会 in 岡山」

7月 「ユネスコスクール・ESD交流会」

8～9月「新型コロナウイルスに負けない！！私たちのSDGsアクション」

10～11月「未来わくわくSDGsフェスタ」

12～1月「小中学校のESDの取り組み（建部中学校・大宮小学校）」

2～3月「SDGsフォーラム in 岡山」

(6) ホームページ「おかやまESDなび」を活用した参加団体の活動の見える化

- ・「おかやまESDなび」ホームページで参加団体によるESD活動の情報を掲載するとともに、SDGsの各項目に関連した参加団体の紹介ページを活かして、活動の見える化を図った。

(7) 行政での取組推進【岡山市】

- ・市長を本部長とし局長級で構成する「岡山市SDGs推進本部」において、市施策のSDGsマッピング、SDGs推進事業について協議した。
- ・岡山市が現在策定中の「岡山市第六次総合計画後期中期計画」にSDGs推進が盛り込まれる予定。

【重点取組⑦企業・事業者の取組促進】

- 企業の研修や社会貢献活動の取組と連携し、企業へのESD普及を進める。
- SDGsに取り組む企業の取組について情報収集を行う。

(1) 「おかやまESDなび」の中で、企業におけるESDやSDGsの取組について発信

(2) SDGsに取り組む企業への協力

- ・(株)JTB
高校生と企業がSDGs達成に向けた活動報告会「Believe（ビーリーブ）」の審査員
- ・おかやま信用金庫
「おかやましんきんSDGsアワード」の審査員

【重点取組⑧海外や国内との連携】

- 海外や国内の組織と連携を進めるとともに、交流の機会を通じて市民のESDの理解を促進する。

(1) RCEやユネスコ関連組織との交流、連携

- ・第13回アジア太平洋RCE会議
開催日：9月10日（木）、9月24日（木）、10月8日（木）、10月22日（木）
会場：Zoomによるオンライン
事務局員が参加し、9月10日にRCE岡山の取組を発表した。
- ・国内RCE実務者会議の主催
開催日：2月18日（木） 会場：Zoomによるオンライン
RCE岡山が会議を運営。阿部会長及び事務局員3名が参加し、岡山の取組を報告した。

同日、RCE岡山のユースの運営により、日本RCEユース会議も開催された。RCE岡山から5名のユースが参加し、岡山の取組を報告した。

(2) 国内のESD推進組織との連携

- ・ESD活動支援企画運営委員会（ESD活動支援センター）委員（SDGs・ESD推進課長）として、中国地方ESD活動支援企画運営委員会に出席した。（2月22日、オンライン）
- ・第3回全国ESD・SDGs自治体会議に出席し、取組を発表した。（10月10日、オンライン）

【岡山ESDプロジェクト参加団体・岡山市等と連携した取組】（再掲を含む）

(1) 連携中枢都市圏各市町との連携

- ・岡山市が連携中枢都市圏に関する連携協約を結んだ7市5町とともに、職員、市民を対象にしたESD研修を年2回実施した。（9/3 早島町、11/5 備前市）
- ・「未来わくわくSDGsフェスタ～お買い物からはじめよう！～」のオープニングセレモニーで連携市町のキャラクター着ぐるみが出演し、SDGs宣言を行った。（6市町）
- ・「未来わくわくSDGsフェスタ～お買い物からはじめよう！～」及びおかやまSDGsフォーラムにおいて、連携市町のSDGs達成に向けた取組パネル展を開催。（9市町）

(2) 消費者教育の取組との連携

- ・「未来わくわくSDGsフェスタ～お買い物からはじめよう！～」の中で、エンカル消費をテーマにした子供向けのクイズラリーや持続可能な商品の展示を行った。

(3) 岡山商工会議所青年部との連携

- ・岡山市民の日とESDの啓発を兼ね、「第5回愛LOVEおかやま川柳」を共催する予定だったが、新型コロナウイルスの影響で中止した。

(4) SDGs推進事業における連携

- ・おかやまSDGsアワード2020

岡山県内のSDGsの優良事例を顕彰する事業に共催。県内75団体からの応募があり6団体が受賞した。

主催：おかやま地域発展協議体おかやまSDGs研究会（構成：岡山経済同友会、岡山商工会議所、倉敷商工会議所、岡山県、岡山市、倉敷市、真庭市、中国銀行、山陽新聞、岡山大学）

- ・SDGsフォーラム in 岡山

《別添8》

おかやまSDGsアワード受賞団体による受賞取組発表やパネルディスカッションを通して2030年における岡山の未来像や、SDGsの達成に向けたアクションについて、優良事例から学び合った。

開催日：12月19日（土） 参加者：会場103人、YouTube視聴122人

場所：岡山コンベンションセンター

- ・関西湾岸SDGsチャレンジ事業

岡山学芸館高等学校の生徒と甲南大学学生が合同で、岡山市の課題である福祉をテーマに、解決策を検討するためフィールドワークを行い、オンラインでプレゼンテーションを行った。

（8～12月）